

第15回「関西建築家新人賞」募集

趣旨

(公社)日本建築家協会(JIA)の会員建築家は、その業務において歴史的な文化を継承し、自然環境をまもり、安全で美しく快適な環境をつくり、人々の共感と理解に支えられつつ、人間の幸福と社会文化の形成に寄与すべく日々努力しております。

この建築家の職能をよりいっそう明確なものとするために、JIA近畿支部では、設計活動に携わる意欲に満ち溢れた建築家の育成と発掘のために「関西建築家新人賞」を設置しています。

本賞は、JIA近畿支部に所属している45歳以下の建築家から応募を受け付け、地域特性に対する配慮や作品の芸術性などの観点から総合的に判断し、将来性があると期待される建築家に対して与えるものです。

(※第12回からは隔年で実施)

応募要項

資格 ①年齢45歳以下(2025年3月21日時点で45歳以下の方が対象)
②JIA近畿支部所属の正会員であること。但し、非会員の方が応募しようとする場合は応募締切日の2025年3月21日までに入会申込書を近畿支部へ提出していること。
(JIA正会員資格を得るには①入会申込書の提出、②理事会での入会承認、③入会金・年会費の払込の手続きが必要) また、過去に本新人賞受賞者の方は応募不可とします。

作品 1点。近畿支部地域に完成した建物。
2019年1月1日～2025年2月28日迄の作品とする。(※原則として、完成日は検査済証の日付とする)
※近畿支部(近畿支部地域)とは、滋賀県、京都府、兵庫県、大阪府、奈良県、和歌山県をいう。
※所員の方が応募する場合は事務所で事前に応募承諾を得た作品であること。

日程 募集期間 2025年2月1日～2025年3月21日
作品提出締切日 2025年3月21日必着(厳守)
書類・現地審査 2025年4月中旬～5月中旬
表彰式 2025年5月29日(通常総会にて)
受賞者プレゼン 2025年11月22日(支部大会和歌山にて)

登録費 15,000円(※募集期間内にお振込み下さい)

応募方法 応募を希望される方は、下記提出図書類を事務局までご提出下さい。
(下記提出図書①、④、⑤は指定用紙となります。JIA近畿支部までメールでご請求ください)

提出図書類

1, 印刷物で提出するもの

- ①応募申込書
- ②図面(配置図、平面図、立面図、断面図、主要矩計図) A2版図面(見開きA2サイズ)に製本、またはA3サイズのファイルにおさめる。
- ③写真:15枚カット以内(A4サイズのファイルにおさめる)
- ④建築概要:発注者、施工者、構造、用途、階数、高さ、面積
- ⑤設計趣旨:800字程度
- ⑥検査済証の写し(※確認申請不要物件の場合は不要理由を明記したものをご提出下さい)
※①、④、⑤は指定用紙となります。JIA近畿支部までメールでご請求ください

2, デジタルデータで提出するもの

- ①上記1(印刷物で提出するもの)の①～⑥のPDFデータ
(CDRまたはUSBメモリに保存の上、ご提出ください)

以上の提出図書類を作品提出締切日の2025年3月21日必着(厳守)までに郵送(配達証明付)または宅配便(配達記録付)にてお送りください。(当日消印有効)

応募提出図書類は2025年秋以降に返却します。また提出図書類作成に要した費用は応募者負担とします。

審査員 及び 表彰

- ① 審査員 【審査員長】岸下真理 【審査員】倉方俊輔 田口雅一 ※五十音順
② 表彰 新人賞 2人以内 ※該当者がいない場合は、これに準ずる表彰を行うことがある。
審査結果は、近畿支部ホームページ、新聞及び雑誌等に公表する。
新人賞には賞状を贈呈

【審査員プロフィール】

審査員長 岸下真理 (Atelier KISHISHITA)

1969年兵庫県生まれ。1993年金沢工業大学工学部建築学科卒業。1995年同大学大学院工学研究科修士課程修了。1995-2000年無有建築工房(竹原義二に師事)。2001年 Atelier KISHISHITA を共同設立。2015年～大阪工業大学建築学科非常勤講師。2018～摂南大学建築学科非常勤講師。2020～近畿大学建築学科非常勤講師。2010年第5回関西建築家新人賞、2014年第59回大阪建築コンクール大阪府知事賞、2024年第17回関西建築家大賞、他受賞多数。

審査員 倉方俊輔 (大阪公立大学大学院工学研究科教授)

1971年生まれ。東京都出身。1994年早稲田大学大学院修了。博士(工学)。大阪公立大学大学院工学研究科教授。日本近現代の建築史の研究と並行して、「東京建築祭」の実行委員長、「イケフェス大阪」「京都モダン建築祭」の実行委員を務めるなど、建築の価値を社会に広く伝える活動を行っている。著書に『吉阪隆正とル・コルビュジエ』『伊東忠太建築資料集』『東京モダン建築さんぽ』『京都近現代建築ものがたり』他多数。

審査員 田口雅一 (大阪芸術大学教授)

1961年生まれ。大阪府出身。1986年神戸大学大学院修了。現在、大阪芸術大学教授、TAPS 建築構造計画事務所代表。関西を中心とした建築家における数々の受賞作品の構造計画、構造設計を手がける。田園オフィスにてグッドデザイン賞2012、川上村木匠塾で2018年度ウッドデザイン賞及び2019年度日本建築学会教育賞、幼保連携型認定こども園らみどりで2024年度日事連建築賞奨励賞受賞。共著に『縦ログ構法の世界』、『構造デザインマップ関西』。

付記 応募作品や図面・写真等に関する著作権、特許等は応募者もしくは権利保有者に帰属します。ただし、作品発表に関する権利、及び発表に際して作成する制作物の著作権は主催者に帰属するものとし、応募作品に関する公開発表にご協力頂く場合があります。

■お問合せ・提出先 (公社)日本建築家協会近畿支部 事務局

〒541-0051 大阪市中央区備後町2-5-8(綿業会館4階)

TEL06-6229-3371 e-mail jia@bc.wakwak.com

ホームページ <https://jiakinki.org/>

■振込先(登録費)

三菱UFJ銀行 大阪営業部

普通預金 1147965

(公社)日本建築家協会近畿支部